

石神井小学校 校舎増築等説明会

令和6年12月20日午後2時～

教育委員会事務局学校施設課

学務課

子育て支援課

本日の説明の概要

- ▶ 石神井小学校では、児童数の急増により、教室不足となることが見込まれているため、敷地内に校舎の増築を行います。
- ▶ 増築校舎の規模は2階建て、令和10年度に供用を開始します。
- ▶ 増築校舎が完成するまでは、既存校舎の改修により、対応していきます。
- ▶ 工事中の安全対策については、児童の安全に最大限配慮します。

次第

- ▶ 1 石神井小学校の現状と対応策について
- ▶ 2 既存校舎の改修について
- ▶ 3 校舎の増築について

1 石神井小学校の 現状と対応策について

1-(1) 児童数・学級数の現状と今後の推移の見込み

▶ 令和6年度推計データ（普通学級のみ）

年度	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
児童数	620	677	689	757	787	837	870
学級数	21	23	24	26	27	28	29

※R6年度は、5月1日時点の実数値

今後学級数が増加し、令和10年度には27学級、令和12年度には29学級まで増加する見込みです。

1-(2)児童数・学級数増加の要因

▶ ①改築検討時には予定されていなかった35人学級の実施

令和3年3月「公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律」改正

令和3年4月小学校における段階的な35人学級の導入開始

【参考】改築設計：平成29年度完了、改築工事：令和2年度竣工

▶ ②当初検討以降に想定を上回る戸数の販売住戸があったこと

改築検討時より近隣の大規模マンション開発計画を加味して児童・学級数の推移を予測していましたが、**販売住戸が想定よりも170戸程度増加**したことにより、当初の見込みよりも児童数が増加しました。

1-(3)不足教室対策の方向性

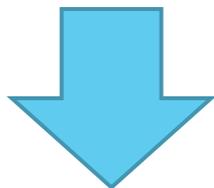
- ▶ 学級数の増加に伴い、普通教室以外の少人数教室等も必要となりますが、既存校舎の内部改修だけでは、必要な教室数を確保することができません。
- ▶ 児童数の増加に伴い「ねりっこクラブ」も利用者が増える見込みです。

1-(4)不足教室対策の方向性

検討策	検討結果
学区域の変更	<ul style="list-style-type: none">・ 周辺校と隣接するエリアを変更の対象としても、居住する児童が少なく効果が限定的です。・ 現に学区域に居住する児童については、石神井小への入学を認めるため、抑制効果がでるまでに5～6年かかります。
40人学級の導入	<ul style="list-style-type: none">・ 区の間組として35人学級編制を着実に進めることとしており、40人学級に戻すことはこれに逆行します。・ 都の学級編制の取り扱いにおいて、40人学級ができるのは「余裕教室の転用・教室の増築等による教室の確保が非常に困難」の場合に限られています。
ねりっこの校外移転	<ul style="list-style-type: none">・ 区の方針として進めてきた「ねりっこクラブ」の校内化と逆行します。また、校外で運営する場所の確保が困難です。・ 「ねりっこクラブ」を全て普通教室に改修しても、少人数教室がなお不足します。

1-(5)不足教室対策の方向性

増築以外の検討策のみで不足教室対策をするのは困難です。



既存校舎の内部改修で最大限教室を確保した上で、2階建ての増築校舎を建設することにより、グラウンドを極力確保しながら、教室を整備します。

1-(6) 不足教室対策に係るスケジュール

年度	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
既存校舎		教室転用 内部改修	教室転用 内部改修	教室転用 内部改修			
増築校舎	基本設計	基本・実 施設計	実施設計 工事	工事	供用 開始		
普通教室 保有数 (最大)	23	23	24	26	33	33	33
学級数 推計	21	23	24	26	27	28	29

※R6年度は、5月1日時点の実数値

整備により推計値が上振れしても対応が可能になります。

2 既存校舎の改修 について

2-(1)改修の進め方について

- ▶ 増築棟が建つまでの間、既存校舎内の部屋やスペースを改修して、新たに普通教室を4教室整備します。

年度	工事時期	改修場所	増加教室
令和7	夏休み	3階多目的室	1
令和8	夏休み	3階多目的室 2階パソコン室	2
令和9	夏休み	2階特別活動室	1

- ▶ 改修工事は、学校運営に影響の少ない夏休みに工事を行う予定です。

※今後の状況により変更になることがあります。

2-(2)改修の進め方について

- ▶ ねりっこ学童クラブの利用児童数増に伴う定員拡大に備え、現ひろば室にロッカーを整備し、くつ箱の増設などの工事を行います。

年度	工事時期	改修場所
令和9	夏休み	1階ひろば室

2-(3)各階の予定（1階）

▶ 1階

R9：定員拡大のための環境整備
(ロッカー・くつ箱の増設など)



2-(4)各階の予定（2階）

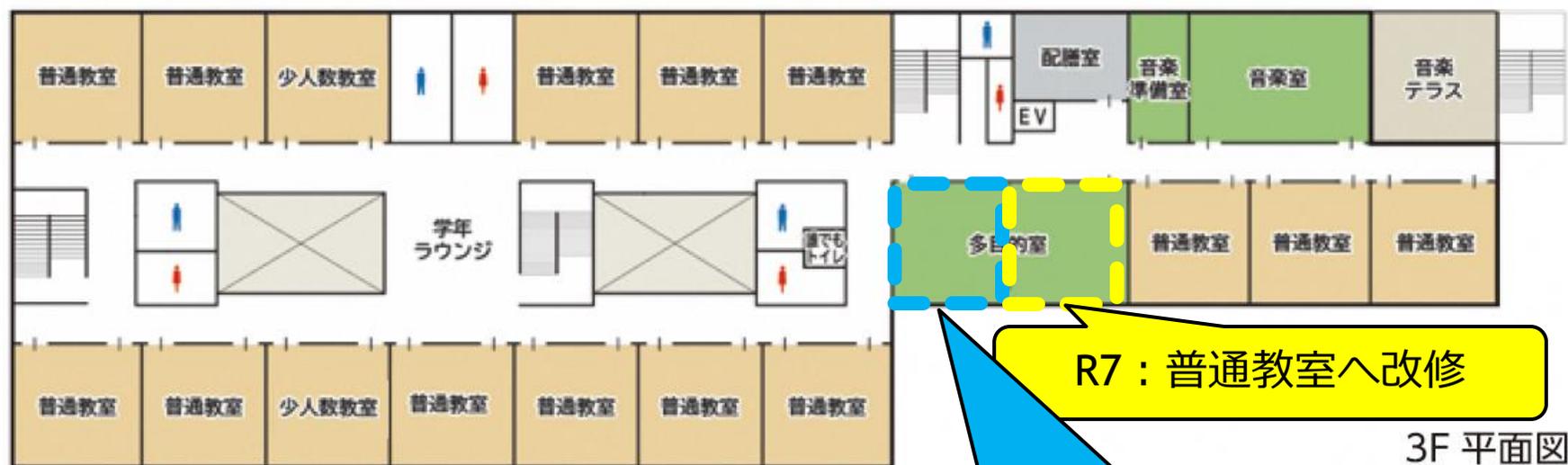
▶ 2階

R8：普通教室へ改修



2-(5)各階の予定（3階）

▶ 3階



R8：普通教室へ改修

R7：普通教室へ改修

※今後の状況により変更になることがあります。

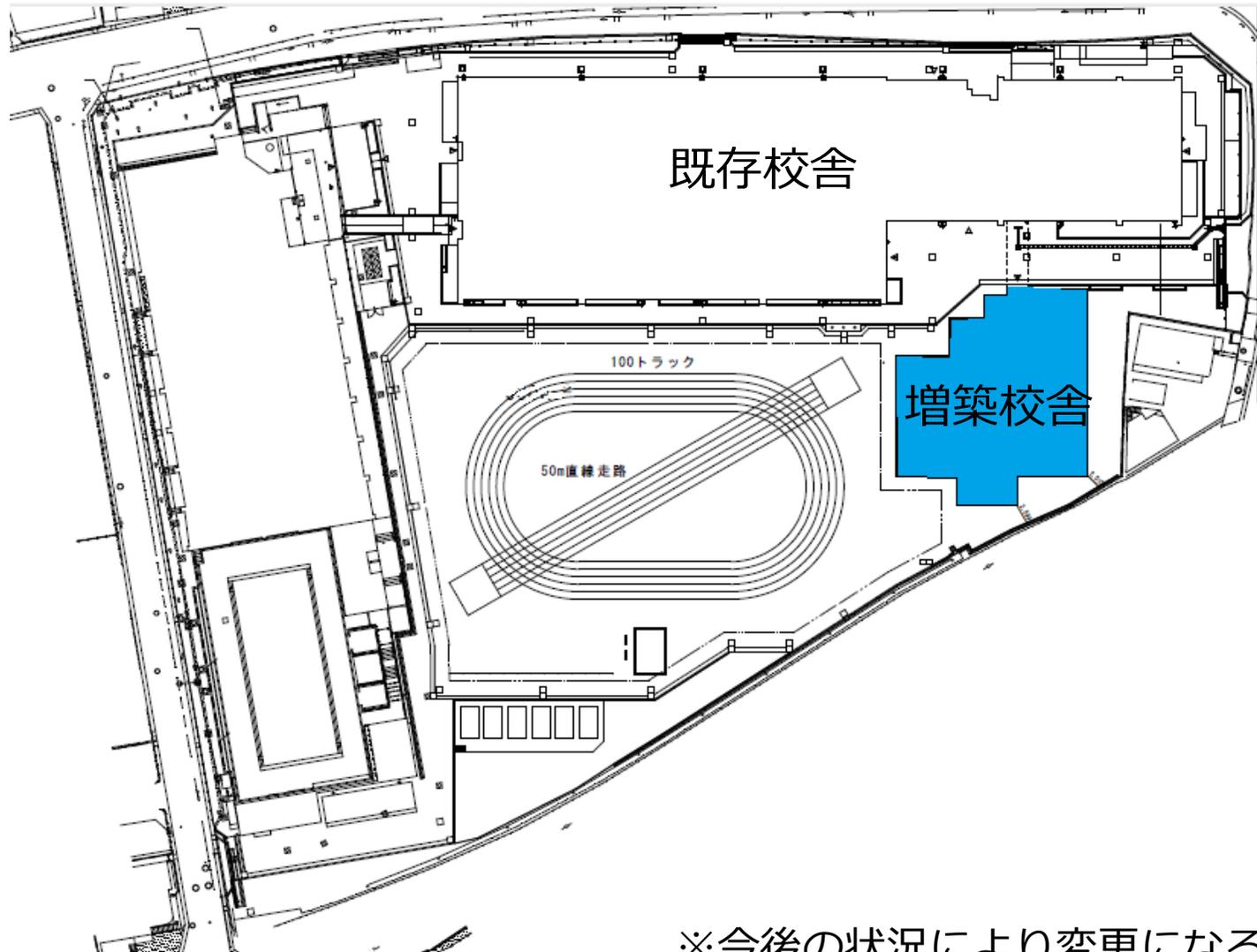
3 校舎の増築について

3-(1)増築校舎整備の考え方について

計画建物	
構造	鉄骨造 2 階建
建築面積	約580m ²
延床面積	約1,130m ²

整備内容
<ul style="list-style-type: none">・ 教室 6 室（1 室 8 m x 8 m）・ 多目的室 1 室・ 教材室 1 室・ 廊下・トイレ・昇降口・ エレベーター 1 台・ 既存校舎と増築校舎を 2 階で接続（屋内わたり廊下）

3-(2)増築校舎の整備概要



3-(3)工事期間中の安全対策・制限

- ・ 工事中の安全対策については、誘導員設置や安全区分帯を設けることにより、児童の安全に最大限配慮します。
- ・ 工事期間中は、工事車両出入りの動線確保のため、門の児童の出入りに制限が発生します。
- ・ 工事期間中は、工事資材置場確保のため、校庭の一部の使用に制限が発生します。

3-(4)増築校舎整備工程表

年度	R6	R7	R8	R9	R10
設計		←→			
増築工事			←→		<u>供用開始</u>
説明会		▲ まちづくり条例第72条に基づく説明会 (近隣への計画説明)			
			▲ 増築工事説明会		

お問い合わせ先

練馬区教育委員会事務局

教育振興部学校施設課学校整備担当係 小泉・多田

Eメール：SISSETUQSYOKU@city.nerima.tokyo.jp

電話：03-5984-1072

説明は以上です。
これより、ご質問を承ります。